

慶権寺池 ハザードマップ

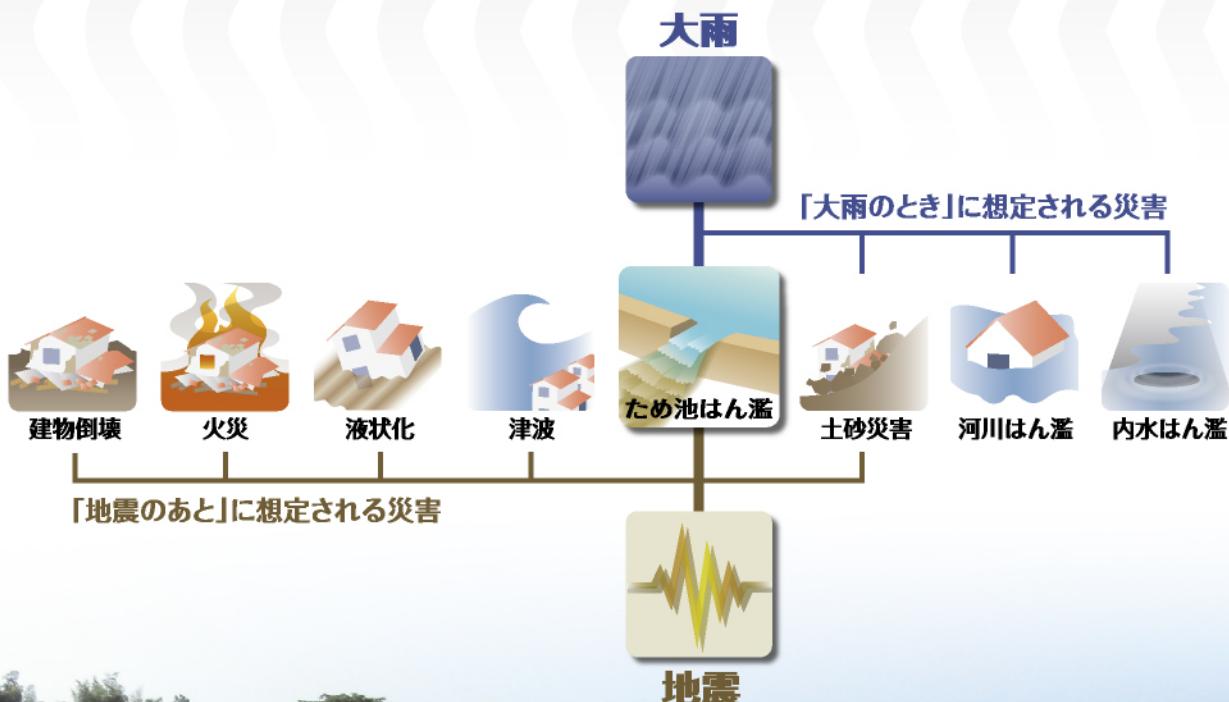
Kegonji-reservoir Hazard Map



海南省 農林水産課・市民防災課



和歌山県 海草振興局 産業振興部 農地課



慶権寺池ハザードマップは、万が一の地震や大雨によって慶権寺池が決壊する恐れのある場合の備えとして、自分や家族の命を守るために役立つ情報を提供します。

住民のみなさんがマップを通じて、想定される災害を事前に知り、自らの避難を考え、地域の防災力向上に取り組まれることを目的としています。

マップの見方・使い方

■ 災害の状況に応じた避難を考えよう。

慶権寺池が決壊する恐れのある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。本ハザードマップでは、ため池のはん濫を中心に、「地震のあと」「大雨のとき」という災害シナリオ別に2つの地図を作成しました。

2つの災害シナリオ

「地震のあと」に
想定される災害



小河川や水路から水が溢れたり(内水はん濫)、河川の堤防が決壊したり(河川はん濫)、山沿いでは土砂災害による被害の発生が予測されます。

「大雨のとき」に
想定される災害

揺れによる建物倒壊、火災、液状化による被害が発生し、特に海溝型地震(南海地震)であれば、津波による被害が予測されます。

⚠ 地図を見る上でのポイント

Point
1

地図の凡例を参考に、どこにどのような被害が想定されているかを知りましょう。(※津波、河川はん濫、ため池はん濫の浸水想定区域では、水だけではなく、土砂や流木、地上にある様々なものが押し流されてくる可能性があります。)

Point
2

市の指定する避難所は、地震後と大雨時では異なるため、地域の避難所が使用できるかを確認しておきましょう。ただし、災害の状況によっては、避難所へ向かうことが危険な場合があるので注意しましょう。

避難所(建物)

屋内の避難所。災害時に収容避難が可能な風雨をしのぐことのできる津波発生時に一時避難する高台をする建物を示します。※災害によっては使用できない場合もあります。示します。



津波避難場所

津波発生時に一時避難する高台をする建物を示します。



津波避難ビル

津波発生時に一時避難できる3階建て以上のビルを示します。



Point
3

地図の右下にある災害シナリオを参考に、災害の発生から避難完了までを考えてみましょう。

Point
4

地図を片手に自分の家から避難所まで歩き、実際の距離感や、災害時に危険そうな箇所(地震時に崩れそうなブロック塀、大雨時に溢れそうな水路)がないか、いざという時逃げ込めそうな場所はないかなどを確認してみましょう。

■ 防災に関する情報を学び、地域の安全に取り組もう。

災害時には、気象情報や地震情報、避難勧告など、テレビやラジオを通じて様々な防災に関する情報が発信されます。安全な避難を行うためには、その意味を知り、適切なタイミングで行動を起こすことが必要です。

また、行政機関などが発信する防災への取り組みを調べたり、地域の自主防災組織へ参加するなど、地域における安全に取り組んでみましょう。



もしも、ため池が決壊したら

■ 慶權寺池はん濫シミュレーションについて

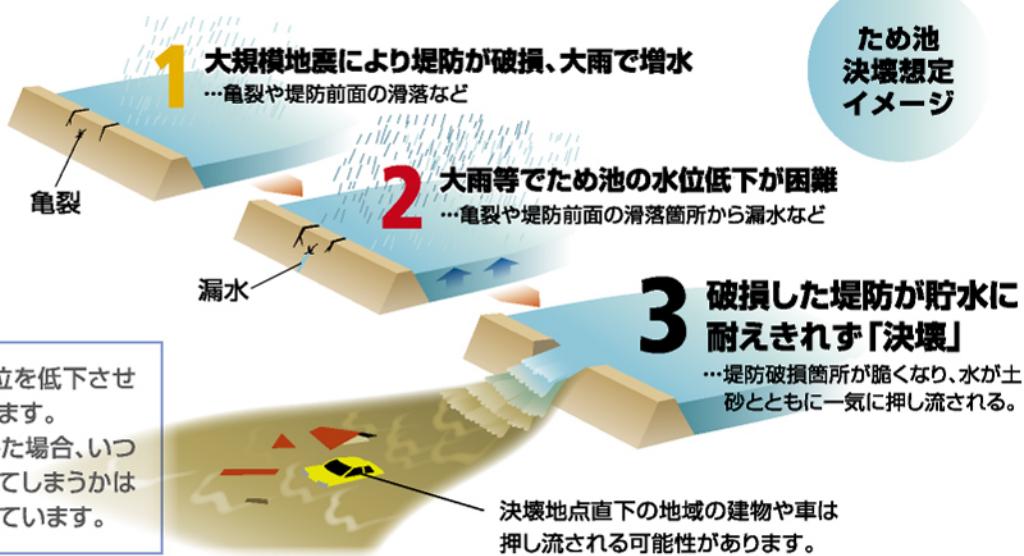
本ハザードマップ作成にあたり、万が一の事態で慶權寺池が決壊した場合、最大でどの程度の被害範囲となるかを知るために、最悪の状況を想定した被害予測を行いました。

地図上では、想定される最大の浸水範囲と深さを示しています。

緊急事態においては、ため池の水位を低下させなど、決壊を防ぐための処置を行います。

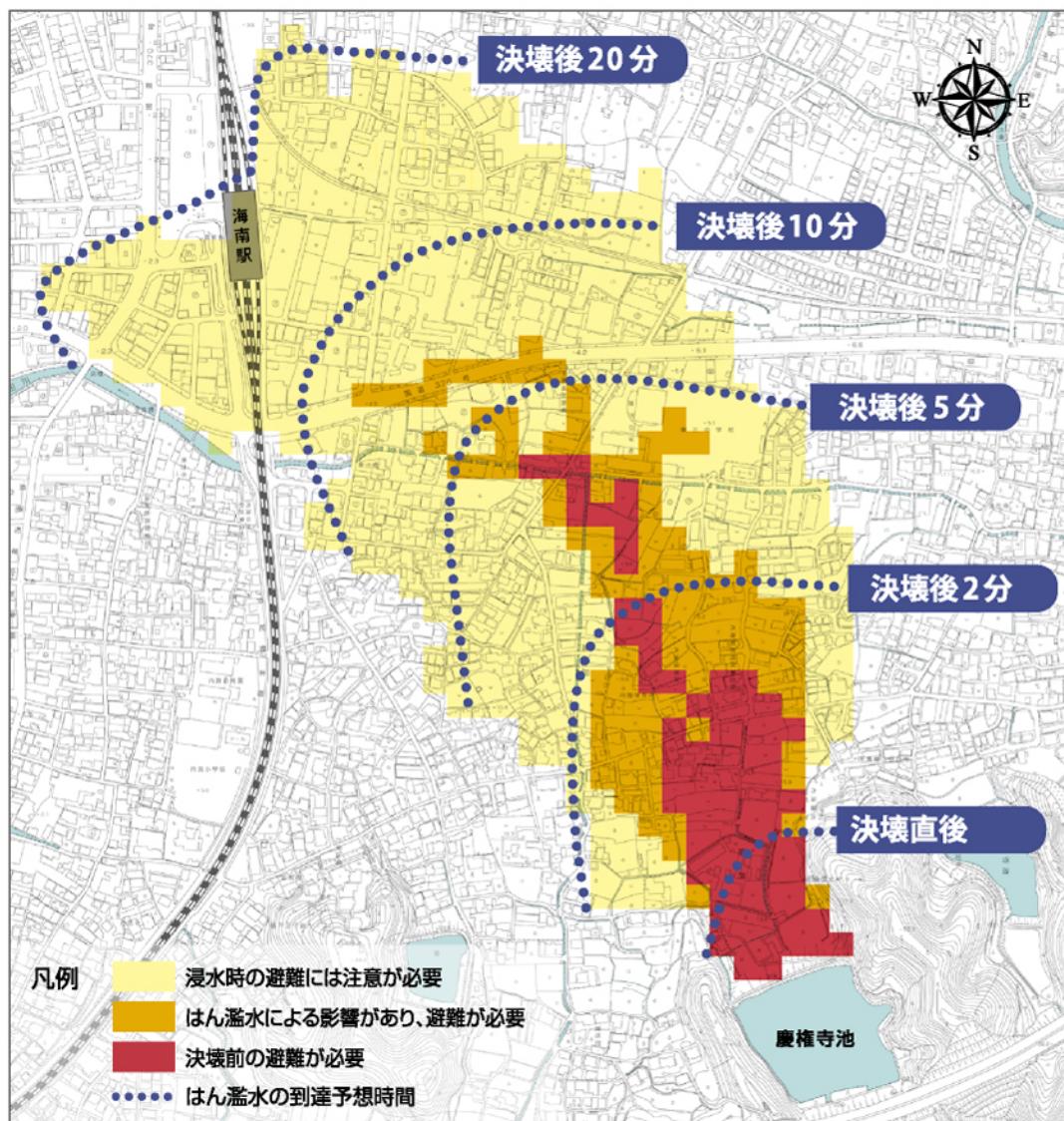
ただし、想像以上の大災害が発生した場合、いつどのような状況で慶權寺池が決壊してしまうかはわからないため、最悪の状況を想定しています。

ため池
決壊想定
イメージ



■ 慶權寺池はん濫の避難緊急度

はん濫シミュレーション結果におけるはん濫水の「速さ」と「深さ」の関係から、避難緊急度を表現しました。特に避難が必要な地区にお住まいの方は、ため池が決壊する前に、早めの避難を行う必要があります。



～早期避難のススメ～

避難は、可能な限り浸水被害が発生する前に行ってください。ため池の決壊後の避難は危険ですので、注意してください。

- 動きやすい服装で。持ち出し品は最小限に。食料も持参しましょう。



- 避難は徒歩で。



- 足元に注意しましょう。



- 避難所では係りの人の指示に従いましょう。



避難と防災に関する情報

■ 市からの呼びかけ(避難情報)に注意しよう。

● 避難情報には、緊急度に応じて3つの種類があります。

避難情報の種類	発表の目安
避難準備情報	地域または土地、建物などに災害が発生する可能性がある場合に発表します。特に避難行動に時間を要する方は、避難を開始してください。
避難勧告	地域または土地、建物などに災害が発生するおそれがある場合に発表します。避難してください。
避難指示	状況がさらに悪化し避難すべき時期が差し迫ってきた場合や、災害現場に残っている住民がいる場合に発表します。ただちに避難してください。

● 避難情報は、下図のような経路で住民のみなさんに伝達されます。



地震のあと

被災状況(防災無線の故障、広報車の通行不可、停電等)により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に事態に対応しましょう。



災害発生時の避難情報入手における注意点

大雨のとき

大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災無線・広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。テレビやラジオ、インターネットなどから、自主的な情報収集を心がけましょう。

海南省メール配信サービスとは?

携帯電話やパソコンのメールを利用して情報を受け取る仕組みです。防災・防犯情報などの安全・安心に関する情報や、海南省からのお知らせなどの行政情報を、それぞれ希望される方へ一斉送信します。

kainan@emp.ikkr.jp

ケータイからご登録される方は上記に空メールを送信するか、QRコードへアクセスしてください。

■ 防災について学ぼう。 防災 海南省 検索 クリック

● 防災に関するインターネットサイト

ため池について(農林水産省)
ため池を守ろう!!
<http://www.maff.go.jp/nouson/bousai/tameike.htm>

最新の地震調査研究について(文部科学省)
地震調査研究推進本部
<http://www.jishin.go.jp/main/index.html>

防災白書、国の防災行政について(内閣府)
内閣府 防災情報のページ
<http://www.bousai.go.jp/>

防災・危機管理に関する学びの場(総務省消防庁)
防災・危機管理 e-カレッジ
<http://www.e-college.fdma.go.jp/top.html>

天気予報、警報・注意報、アメダス情報など(気象庁)
和歌山県地方気象台
<http://www.osaka-jma.go.jp/wakayama/wakayama.html>

国土交通省が保有する防災情報を集約して提供(国土交通省)
国土交通省 防災情報提供センター
<http://www.bosaijoho.go.jp/> 携帯版はこちら→

県内の気象情報、交通情報など(和歌山県)
防災わかやま
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/bousai/index.html>

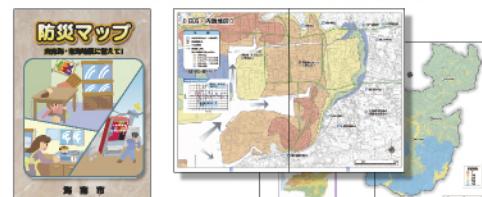
市内の避難所、防災災害用カメラの閲覧(海南省)
海南省 防災・災害情報システム
<http://bosai.city.kainan.wakayama.jp/> 携帯版はこちら→

● その他のハザードマップ(海南省)※これらのマップは海南省ホームページより見る事が出来ます。<http://www.city.kainan.wakayama.jp/>

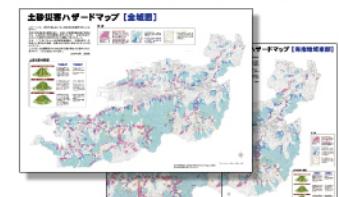
「日方川洪水ハザードマップ」



「防災マップ 東南海・南海地震に備えて」



「土砂災害ハザードマップ」



地震 のあと

地震は、発生の事前予測が難しく、起こったあとの避難となります。

発生直後は、揺れによる被害から身の安全を確保して下さい。そして、揺れがおさまっても津波やため池はん濫、土砂災害などの二次的災害が発生する危険性を忘れないで下さい。

凡例

- 避難所(建物)
- 避難所(建物)敷地
- 広域避難地
- 広域避難地範囲
- 津波避難場所
- 津波避難ビル
- 海南市役所
- JR紀勢本線
- 大字界

■魔権寺池はん濫の浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5-1.0m未満
- 1.0-2.0m未満
- 2.0-5.0m未満

■津波の浸水予測範囲

- 津波の浸水予測範囲

■土砂災害の危険箇所

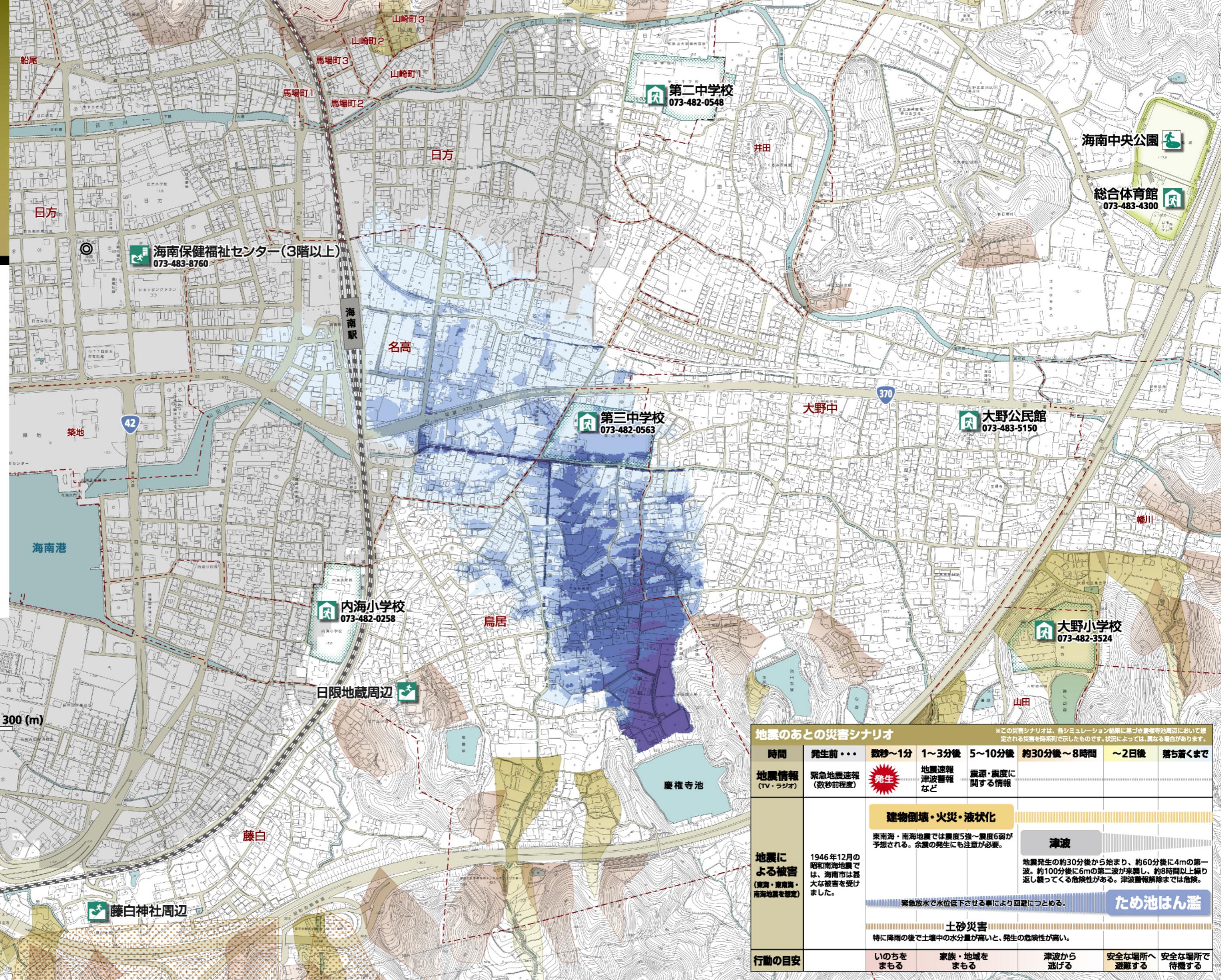
- 急傾斜地崩壊危険箇所及び被害影響範囲
- 土石流危険渓流被害影響範囲
- 地すべり危険箇所

*災害の状況によっては記載されている箇所以外においても、被害は発生する可能性がありますので注意が必要です。



1:6,000

0 100 200 300 (m)



地震のあの災害シナリオ

*この災害シナリオは、各シミュレーション結果に基づき魔権寺池周辺において想定される災害を時系列で示したものです。状況によっては、異なる場合があります。

時間	発生前…	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～8時間	～2日後	落ち着くまで
地震情報 (TV・ラジオ)	緊急地震速報 (数秒前程度)	発生	地震速報 津波警報など	震源・震度に関する情報			
地震による被害 (東海・東南海・南海地震を想定)	1946年12月の昭和南海地震では震度5強～震度6弱が予想される。余震の発生にも注意が必要。				建物倒壊・火災・液状化		
行動の目安	いのちをまもる	家族・地域をまもる	津波から逃げる	安全な場所へ避難する	安全な場所で待機する		

津波

地震発生の約30分後から始まり、約60分後に4mの第一波。約100分後に6mの第二波が来襲し、約8時間以上繰り返し襲ってくる危険性がある。津波警報解除までは危険。

ため池はん濫

地盤にによる被害 (東海・東南海・南海地震を想定)

1946年12月の昭和南海地震では震度5強～震度6弱が予想される。余震の発生にも注意が必要。

建物倒壊・火災・液状化

東南海・南海地震では震度5強～震度6弱が予想される。余震の発生にも注意が必要。

土砂災害

特に降雨の後で土壌中の水分量が高いと、発生の危険性が高い。

行動の目安

いのちをまもる

家族・地域をまもる

津波から逃げる

安全な場所へ避難する

安全な場所で待機する

大雨のとき

大雨のときは、気象情報などを参考に、早めの避難を行うことが大切です。

ただし、災害の状況によっては、避難する途中に災害に巻き込まれる可能性もあるため、自宅や近くの丈夫な建物の2階以上に避難することも必要です。

凡例

- 避難所(建物) 避難所(建物)敷地
- 海南省役所 JR紀勢本線
- 大字界

■慶應寺池はん濫の浸水想定区域

- 0.5m未満
- 0.5-1.0m未満
- 1.0-2.0m未満
- 2.0-5.0m未満

■日方川はん濫の浸水想定区域

- 日方川はん濫の浸水想定区域

■土砂災害の危険箇所

- 急傾斜地崩壊危険箇所及び被害影響範囲
- 土石流危険渓流被害影響範囲
- 地すべり危険箇所

※災害の状況によっては記載されている箇所以外においても、被害は発生する可能性がありますので注意が必要です。

※内水はん濫による浸水想定区域は記載しておりません。



1:6,000

0 100 200 300 (m)

